

## 令和 3 年第 4 回定例会一般質問

## 5 番 春野 慶司 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求 め た 者	答 弁 者
1 10 年後、20 年後の人口減少を見越した市政運営について	<p>① 人口減少に見合った適正な職員数について。</p> <p>2030 年（令和 12 年）の本市の人口予測は 29,624 人となっています。現在（令和 3 年 4 月 1 日）の人口は 34,495 人ですから、その差は 4,871 人で、14%減少することになります。これに比例して、職員数を減らすと、現在の 492 人（消防職員を含み、病院職員は含まず）に 86%を掛けた 423 人となり、その差は 69 人になります。</p> <p>一度に職員を減らすのは大変ですが、毎年 5 人ずつ減らせば不可能ではないはずです。</p> <p>② 指定管理者制度の更なる活用について。</p> <p>現在行っている行政サービスで、指定管理者への委託が可能と思われるサービスはありますか。また、具体的な検討がなされているのでしょうか。</p> <p>③ 現在、無料で行っている住民サービスの有料化について。</p> <p>現在、無料で行っている住民サービスがいろいろあると思いますが、近い将来、有料化を検討しているサービスはありますか。</p>	市長	

<p>④ 市税（市独自で税率を決めることができる税金）の近い将来の改正について。 近い将来、市民税や固定資産税の税率改定は、経営的観点から鑑み必要と思いますが、選択肢として排除していませんか。</p>		
--	--	--

## 11番 川野 優治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 都市計画の改訂について	大分県が策定している三重都市計画区域マスタープランが令和3年に改訂されたのを受けて、本市の都市計画マスタープランが改訂中である。人口減少という厳しい状況下で、実現可能な都市開発にどう取り組もうとしているのか伺う。	市長	
2 スポーツツーリズムについて	スポーツで人を集め、市の観光を活性化するというスポーツツーリズムは重要であると考えているが、市はどのような計画を立てているのか伺う。	教育長	

## 2番 工藤 秀典 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 県道池田大原線の全線改良工事について	広域的な道路交通網の整備や朝倉文夫記念館の利便性の確保を目的に、合併以前から改良工事が進められていました。大野町大原から朝倉文夫記念館までは、完成していますが、朝地町池田部分の完成には至っていません。地域振興や朝倉文夫記念館の活性化のためにも早急に改良できるよう県に要望することはできないでしょうか。	市長	
2 商工業者の経営委譲や新規出店に対する助成について	現在、市内の商工業に携わる方の人口がどんどん減っている状況です。市として何らかの対応が必要と考えますが、対応策は。	市長	
3 関係人口からの意見や要望を聞く流れについて	関係人口（地域と多様に関わる方々）を増やす試みは市にとって大変有意義だと考えます。市内に籍を置かなくても本市のために協力していただけることは本当にありがたいことです。しかし、その協力に感謝しながら何らかのお返しをすることは必要と考えます。関係人口の意見や要望を取り入れる流れ、道筋を作ることが必要と考えますが、どのように予定されているかお聞きします。	市長	

6 番 原田 健蔵 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 水道事業について	<p>① 平成 30 年度に千歳簡易水道事業を、平成 31 年度に清川、緒方、大野、犬飼の 4 簡易水道事業を水道事業に統合したが、統合後の設備並びに施設の概要は（耐震化の有無・管路の敷設総キロ数を含めて）。</p> <p>② 令和元年度版「大分県の水道」資料によると、大分県平均水道普及率は 92.2% に対して、本市は 75.6%。 「水道未普及地域」への普及拡大対策は。</p> <p>③ 徴収業務の経費削減並びに漏水の即時発見のため「スマートメーター」導入の考えは。</p> <p>④ 専門技師職員の養成について。</p>	市長	
2 「豊後大野市水道ビジョン」について	<p>① 「アセットマネジメント」及び資産台帳の整備状況は。</p> <p>② 将来負担に備え、水道料金に資産維持費の算定の必要性は。</p> <p>③ 施設・設備、管路については法定耐用年数内の健全資産が大半を占めている（平成 29 年時点）との評価だが令和 2 年度決算時の監査評価では老朽化・漏水の文言があり、その整合性は。</p>	市長	

	<p>④ 統合後の給水実績と水需要予測結果の比較、決算状況と財政計画の比較そして事業計画の実施予定に対する進捗管理等の事後検証結果は。</p> <p>⑤ ダウンサイジングやスペックダウンを加味した新「水道ビジョン」策定の考えは。</p>		
<p>3 地域おこし協力隊について</p>	<p>① 本市における「地域おこし協力隊」のこれまでの活動状況と定住実績について。</p> <p>② 「地域おこし協力隊」へのサポート体制について（活動資金及び事業予算等含めて）。</p>	<p>市長</p>	

## 9 番 吉藤 里美 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 安心して出産できる医療体制の整備について	<p>市内で唯一、分娩ができていた産婦人科医院において、今年 10 月 10 日をもって分娩ができなくなったと聞きました。少子化で出生数が減少しているなか、安心して出産ができる医療機関がないことは、少子化に拍車がかかるのではと懸念しています。また、子育ての前段のとても重要な問題です。</p> <p>市としてこの問題にどのように取り組んでいくのか伺います。</p>	市長	
2 本市における指定管理者制度について	<p>指定管理者制度は、平成 15 年の地方自治法の一部改正により始まった制度で、現在、本市においても数多くの施設が指定管理者により運営されています。</p> <p>本市の現状について伺います。</p> <p>① 指定管理の件数と指定管理料の算定基準について。</p> <p>② 今後の指定管理の予定について。</p>	市長	

## 4番 佐藤 昭生 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 市役所の技術職員について	<p>市役所の技術職員の現状について伺います。</p> <p>① 土木、建築、電気及び機械の職員数の現状と人員確保について伺います。</p> <p>② 日々進化し続ける新しい技術に対応できる職員の養成・スキルアップはどのようにされていますか。</p> <p>また、今後予想される地震、風水害、地滑り・崖崩れ・土石流等の災害対応について、予備調査や研修は行われていますか。</p>	市長	
2 市道の維持管理体制について	<p>市道の維持管理体制の実情について伺います。</p> <p>① 草刈り、道路の補修、舗装の修繕、道路のライン引き、側溝の掃除等どのように維持管理されていますか。</p> <p>② 限られた予算の範囲内で実施されていると思われませんが、その中で優先順位はありますか。</p>	市長	
3 本市と友好交流（姉妹）都市との関係について	<p>本市と友好交流（姉妹）都市との関係について伺います。</p> <p>① 国内外を問わず本市との友好交流（姉妹）都市があると思いますが、都市名を</p>	市長	

	<p>挙げて下さい。</p> <p>また、コロナ後の対応にならざるを得ませんが、今後どのような交流を計画されているのか伺います。</p> <p>② 特に台東区との交流は重要だと思いますが、どのようにお考えか伺います。</p>		
--	--	--	--

10番 穴見 眞児 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 地域の環境問題について	<p>清川町宇田枝にある(株)藤野屋ファーム清川分場(肥育豚舎)の規模拡大工事が終了し、現在は最大6,500頭を肥育している状況にあります。これに伴い、臭いについて心配する声が上がってきていますが、市はどのように考えているのか伺います。</p> <p>① 地域の中で臭いの問題が発生していることを把握しているか。</p> <p>② 今後の対応について。</p> <p>③ 市が抱える悪臭問題の現状と対策について。</p>	市長	
2 スポーツ施設の整備計画について	<p>本市では、第2次豊後大野市総合計画後期基本計画の中でスポーツの振興がうたわれており、施策の展開の中でスポーツ施設を整備するとなっています。</p> <p>今後の取組について伺います。</p> <p>① スポーツ施設整備基本構想では、総合スポーツ施設の整備及び地域スポーツ施設の整備について記されています。</p> <p>進捗状況と今後の取組について伺います。</p> <p>② スポーツツーリズムについて、複数の担当課の連携が必要となると思われませんが考えを伺います。</p>	教育長	

## 3番 高野 辰代 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答 弁 者
1 本市のゴミの現状について	<p>世界的に持続可能な開発目標（SDGs）が叫ばれる中、本市のゴミの現状について伺う。</p> <p>① 本市のゴミの量について。</p> <p>② 資源ゴミなど、市の収入はどれくらいあるのか。</p> <p>③ 「食品ロス」削減の対策について。</p> <p>④ 豊後大野市地球温暖化対策実行計画での目標は。</p>	市長	
2 市民にやさしい窓口対応について	<p>本市では、平成 29 年に手話言語条例を制定している。大分県では、本年 3 月に「大分県手話言語条例」を制定した。</p> <p>大分県手話普及プロジェクトにより、県のホームページで手話普及動画や普段の生活での困りごと動画の紹介等がある。今回、聴覚障がい者とコミュニケーションがとれる指差しコミュニケーションボードが紹介された。</p> <p>市民にやさしい窓口対応について伺う。</p> <p>① 窓口職員の手話研修の状況について。</p> <p>② 指差しコミュニケーションボード市役所版の作成について。</p> <p>③ 窓口職員は口形に見える透明マスクを</p>	市長	

	活用できないか。		
3 通学路の安全 について	<p>本年6月に千葉県で下校中の小学生死傷事故が発生したが、本市の通学路の安全状況について伺う。</p> <p>① 通学路の安全点検結果について。</p> <p>② 各地域での登校・下校見守り活動について。</p>	市長	

## 7番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 新型コロナウイルス感染症による本市の財政への影響について	新型コロナウイルス感染症が、各方面に影響を与えているが、本市の財政に及ぼした影響について伺います。また、今後想定される影響について伺います。	市長	
2 経済対策について	<p>政府は、11月19日に「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を閣議決定しました。その中に、地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」があり、地方活性化に向けた積極的投資や独自の地域活性化対策等を円滑に実施できるよう、令和3年度の地方交付税の増額が盛り込まれました。</p> <p>そこで、本市において、この経済対策でどのような対策を講じるのか、また、本市独自の経済対策をどのように考えているのか伺います。</p>	市長	